

文化財の専門家とあそぶ大山崎

国宝・重要文化財特別見学会



大山崎町に所在する国指定文化財の所有者でつくる会です。
特典たっぷりの特別見学会を今年も開催します！

第1回見学会：**2019年6月29日(土)** 9:20~15:30

(集合) 午前9時20分 JR山崎駅(京都駅から約20分)

(行程) **離宮八幡宮⇒聴竹居⇒宝積寺(昼食)⇒大念寺⇒妙喜庵**

(参加費) **8,000円**(特別拝観・見学料、昼食代、資料代込)

(募集人数)先着15名

千利休ゆかりの禅宗寺院、妙喜庵

妙喜庵では日頃なかなか拝観することができない、千利休作で唯一現存する国宝茶室「待庵」、室町時代建立の重文本堂「書院」の見学ができます。(待庵・書院とも保存修理直後の美しい姿をご覧ください。)

平成25年6月、天皇・皇后両陛下が行幸啓された近代の名建築、聴竹居

京都帝国大学教授・建築家であった藤井厚二の自邸、聴竹居(重要文化財・要予約)をゆっくり見学。藤井の書斎、閑室(非公開)にもご案内。もう一棟の重文建物「茶室」の外観見学もできます。また藤井厚二自作のやきもの「藤焼き」も展示します。保存修理前の「茶室」を見る貴重な機会です。

自治のまち大山崎の中心、油祖離宮八幡宮

離宮八幡宮では案内講師から荏胡麻油生産で日本一を誇った大山崎油座の話聞き、重要文化財に指定されている離宮八幡宮文書(足利将軍ほか戦国大名の書状等)を間近で実見します。社殿見学もします。

羽柴秀吉建立の三重塔と鎌倉仏の宝庫、宝積寺

宝積寺では本尊の「十一面観音立像」「日本一の閻魔大王とその眷属像」(ともに重文)を拝観するほか、「木造毘沙門天立像」「不動明王像(非公開)」(ともに鎌倉時代作、府登録文化財)も拝観。また、羽柴秀吉が山崎合戦後に寄進したという三重塔(重文・内部非公開)の初層に入堂します。

後奈良天皇の勅願で創建された大念寺

通常、拝観に予約が必要な大念寺では鎌倉時代作で重要文化財の阿弥陀如来立像と胎内納入品の一部を見学します。また、元西観音寺門前にあった閻魔堂を移築した本堂でご本尊の拝観もします。

★各見学地では文化財所有者の皆さまのお話しが聴けます。これは所有者が主催する大山崎町重要文化財ネットワーク見学会ならではの特典です。

申込先：大山崎町重要文化財ネットワーク事務局 jubunnet2018@yahoo.co.jp

郵便での申込先：〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町大山崎谷田31番地 重要文化財 聴竹居内

*往復はがきでのお申込みもできます。メール・郵便ともに、お申込みは1回につき2名まで。氏名・年齢・住所・電話番号を記入。なお、開催日の前日よりキャンセル料が発生します(前日30%、当日50%)。